

第87号

令和5年8月発行
編集：議会広報委員会
発行：大和村議会
電話 0997-57-2216
FAX 0997-57-2967

やまとそん 議会だより

一般質問(4名)	P 2 ~ 6
定例会の主な議題	P 7
議会の動き・編集後記	P 8

4 議員からの一般質問 村政を問う!!

6月定例会では、4名の議員が村政全般にわたる施策の状況や方針などについて、村当局に問い質(ただ)しました。質問と答弁を要約した内容は、3ページから6ページです。

ユーチューブ
動画サイト「YouTube」で議会を配信しています!



QRコード
#大和村 HP
#大和村議会動画配信



大和村議会動画配信



1 | 蔵正 議員

・本誌 . . . P 3
・Youtube . . .

令和5年第2回大和村議会定例会
一般質問 6/20 ① 0:30 ~ 57:35

- 1 グラウンドゴルフ場の整備について
- 2 大和村の宝「開饒神社」の化粧直しについて
- 3 幼児保育体制の検討課題について
- 4 教員住宅について



3 | 勝山 浩平 議員

・本誌 . . . P 5
・Youtube . . .

令和5年第2回大和村議会定例会
一般質問 6/20 ② 0:10 ~ 58:44

- 1 会計年度任用職員のボーナス拡充を求めて
- 2 「子ども政策を政治のど真ん中に据えた社会」の実現をめざして
- 3 災害時の避難所の生活環境対策を求めて
- 4 小学校の在り方にともなう住宅制度の柔軟な運用を求めて



4 | 重信 安男 議員

・本誌 . . . P 6
・Youtube . . .

令和5年第2回大和村議会定例会
一般質問 6/20 ② 58:45 ~ 1:19:45

- 1 大和浜埋立地ゴルフ場 休憩施設への要望について
- 2 ヤマトイシ・オヤゴへの観光スポット推進について



2 | 市田 実孝 議員

・本誌 . . . P 4
・Youtube . . .

令和5年第2回大和村議会定例会
一般質問 6/20 ① 57:35 ~ 1:49:24

- 1 移住・定住支援制度について
- 2 自主防災組織強化や支援について



蔵正 議員

新グラウンド・ゴルフ場 湯湾釜に!

問 村民交流の場並びに健康増進と地域の活性化を目的に、湯湾釜集落の村有地(宮崎地区)にグラウンド・ゴルフ場を整備できないか

答 海岸の浸食・集落への潮風害の防止を考慮すると、海岸防除林として残す必要があり、周辺への環境に対する懸念も検討する必要があります。今年度取り組みを進める選果場を含む護岸工事を優先に進め、集落からの要望確認と併せて、現地調査をした上で検討して参りたいと思います。

村の宝「開饒神社」 の化粧直しについて

問 温泉施設等で本村に注目が集まる中で、開饒神社を化粧直し(社の塗装工事)を行うサトウキビ発祥の地である本村の宝物として村外に発信するべきではないか

答 観光面での神社の活用については、その必要性を十分に理解しているところでありますが、宗教学者である「開饒神社」に対する行政からの支援については、困難であると認識しているところであります。

幼児保育体制の 検討課題について

問 人材確保策について

答 令和3年度1名、令和4年度1名の、令和5年度職員採用募集については応募者がな

く、今後も人口減少の中さらに有資格者の確保が困難になってくると考えられることから、県における人材バンク登録等とも連携を図り、また魅力ある職場環境の整備にも努めながら引き続き保育士有資格者の確保に努めてまいります。

問 責任者の配置と所管課について

答 責任者につきましては3箇所それぞれの保育所に責任者1名ずつを配置し、責任者が中心となって各保育所内の日常的な業務管理を行っており、保育所全体の合同行事等につきましては保育所全体責任者1名が中心となり全体をまとめています。第3期子ども子育て支援事業計画をふまえ十分に検討を行ってまいります。

問 在宅育児手当について

答 現在のところ在宅育児手当については考えていない。

保育スペース(クラス分け等)について

答 小規模保育ならではの縦割り保育のよさもいかしながら、発達段階に応じた保育もより丁寧に行っていく。第3期子ども子育て支援事業計画をふまえ十分に検討を行ってまいります。

教員住宅について

問 家族連れで本村に滞在するには狭すぎて地域との交流も図りづらい。方策を練るべきではないか

答 国土交通省が発表しております「住生活基本計画」においては、世帯人数に応じて健康で文化的な住生活を営む基礎として必要不可欠な住宅の面積に関する水準は確保出来ている。



市田 実孝 議員

手厚い移住・定住支援制度を

問 移住・定住希望者によいような優遇制度があるのか

答 大和村奨学資金制度利用者に対する奨学資金返済助成制度を除いて行っていない。移住者のみを対象とした優遇制度ではなく、村内に居住する全ての村民を対象に恩恵が受けられる取組を実施し、「大和村に住みたい（住みつづきたい）」と感じる村づくりを図る。

問 今後、労働人口減少に伴う村内の雇用対策の面や村内の空き家の増加が予想される

ことから、特にUターン希望者に対する支援を積極的に進めていく必要はないか

答 生産年齢世代による地域活性化・地域力の向上を図るべく、島内専門学校通学助成制度や大和村奨学資金返済支援制度で若者の定住人口の増、Uターンした若者が集落活動に参加・協力することで、集落活性化・地域力の向上を促進しようとUターン移住強化を図っている。村民が村外へ転出することを抑制し全村民を対象とした定住促進施策を進めている。



自主防災組織強化や支援について

問 災害時における自主防災組織の初動態勢で多くの人命が救われているが、組織の強化や支援にどのような対応がなされているか

答 村内11集落中、志戸集落を除く10集落にて自主防災組織が構築されている。各集落での話し合いのほか、防災リーダー研修に参加している。また、職員に「防災士」の資格を取得させるなど、ソフト面でも組織強化に取り組んでいきたい。

問 各集落別に支給された防災資機材に不足品など確認されているか

答 事務嘱託員及び、消防団幹部会等において意見を伺い順次対応予定。各集落公民館と関連する避難所機能向上の意

味も含め、事業導入による備品購入等も進めている。

問 災害時に食料などの対策は確認されているか

答 緊急用食料は、村防災センターに「非常食1千500食」と「水のペットボトル・500mlを76本と、2Lを168本」、戸円集落高齢者避難施設に「水2Lを186本」の備蓄している。避難時における食料に關し自主防災組織や各事務嘱託員から各自の食料持ち込みの必要性もあることから協力依頼など「自助・共助・公助の連携」を念頭に防災力向上に取り組んでいく。



勝山 浩平 議員

会計年度任用職員のボーナス拡充を求めて

問 地方自治法の改正により自治体の非正規雇用者へも勤労手当を支給できることになったが本村の実態はどうか

答 期末手当を正規職員同様の率をもとに、年2回支給されている現状。勤労手当支給に關しましては国の動向をみながら検討を進めていきたい。

「子ども政策を政治のど真ん中に据えた社会」の実現をめざして

問 「子ども基本法」が成立し、「子ども家庭庁」が発足している。子どもや若者が意見を表

明し、村の政策に反映できる仕組みが大切になると考えるが現在実施している子ども議会の拡充や新たな取り組みが必要ではないか

答 (教育長) 過去10回に渡る子ども議会の実施のほか、学校教育の中で、「自己決定の場」の提供、スクールカウンセラーによるSOSの出し方教育の実施、家庭での子供たちとの関わり方についても、きちんと子どもの意見、思いが尊重されるような接し方ができるように啓発を図っている。

災害時の避難所の生活環境対策を求めて

問 各避難所の耐震性能は

答 各集落公民館を主に、学校やその他公共施設など25か所を指定。鉄筋コンクリート造の耐震基準も新基準に基づくもの。

問 水や食料、医薬品など災害備蓄品の備えは

自主防災組織強化や支援について

問 災害時における自主防災組織の初動態勢で多くの人命が救われているが、組織の強化や支援にどのような対応がなされているか

答 村内11集落中、志戸集落を除く10集落にて自主防災組織が構築されている。各集落での話し合いのほか、防災リーダー研修に参加している。また、職員に「防災士」の資格を取得させるなど、ソフト面でも組織強化に取り組んでいきたい。

問 各集落別に支給された防災資機材に不足品など確認されているか

答 事務嘱託員及び、消防団幹部会等において意見を伺い順次対応予定。各集落公民館と関連する避難所機能向上の意

答 おかゆやレトルト食及び備蓄用パンなどの非常食や水、そのほか、マットレス・毛布・パーテーション・簡易トイレや子供用及び、大人用オムツなどが村防災センターにて備蓄、一括管理されており、戸円集落にある高齢者避難施設にも水の備蓄を行っている。

医薬品は、大和診療所との連携を図る事で緊急事態の対応が取れる状態にしている。

問 集落内の標高と発生する津波の集落ごとの高さを正確に把握して、個別避難計画を立案していくべきではないか

答 村内の電柱等に海拔表示版が設置されているが、経年劣化がみられることから、今年度、公民館避難所に設置している避難所表示板を更新する予定。また「要配慮者個別避難計画」は今年度完成予定。避難訓練は1月に実施予定。

問 女性の視点による避難所運営対策について

答 授乳や着替えに必要なパーテーション、乳幼児対応の哺乳瓶及び粉ミルク、生理用品等備蓄しているところだが、避難所においては女性の協力を得ながら配置するなど自主防災組織とも連携し協議を進めたい。

問 ペットの同行避難について

答 各区長さん共々協議を行い、パンフレットを作成した。ペット登録をされている世帯へ配布予定。同行避難可能な避難所は現在選定中。

小学校の在り方にもなう住宅制度の柔軟な運用を求めて

問 児童がいる世帯への優先的に入居はできないか

答 法または国からの助言により、自治体が独自の理由で優先入居をさせることは注意されている。該当世帯への入居における抽選方法など、優遇が可能か検討する。

令和5年第2回定例会 主な内容

第2回定例会は6月3日から6月20日までの日程で開かれ、一般会計・各特別会計の補正予算や条例改正などの専決処分が10件、補正予算など10件、農業委員の同意案件5件、その他議案が意見書(陳情)などの発議が3件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。



重信 安男 議員

大和浜埋立地ゴルフ場 休憩施設設置を要望

問 昨年からはパークゴルフ場の設置が完了し村内のゴルフファンには喜ばしく村政には感謝をしておられます。

答 休憩施設の設置・高齢者への憩いの場はできないか

大和浜埋立地における利活用については、以前、集落役員の方へご意見をいただいた経緯がございます。住宅建設や地域コミュニティを推進するうえで、パークゴルフ整備をさせて頂き、パークゴルフ使用につきまして令和4年4月に村と集落で使用契約を取り交わ

したところであります。今回ご質問の休憩施設等についても、集落要望としての確認と併せ、その中で必要なものを検討をさせて頂きたい。

新観光スポットに ヤマトイシ・オヤゴ

問 新観光名所としてヤマトイシ・オヤゴまでの間、遊歩道またはサイクリングロードとして整備等はできないのか

答 大和浜松崎地区からヤマトイシ・オヤゴまでの海岸線の現況は、急峻な崖地となっており、崖地と海岸線の間平坦部も無い箇所となっております。

また、当該箇所は、崖地側からの落石の多い箇所でもあり、人が通行する遊歩道・サイクリングロードとしては、安全性が担保出来ず、非常に危険性が高いことに加え、台風時等の高波による被災を受ける懸念が生じるところであります。

また、平坦部も無く、重機が侵入する作業道の確保も困難であり、施工性にも課題があることなどから、遊歩道・サイクリングロード等の整備は困難であると思われれます。

当該箇所の海岸線エリアは、奄美大島南部らしい急峻な山と手付かずの海岸線が合わさった美しい自然景観を形成しております。

このようなことから、村としては、あえて人工的に手を付けるのではなく、SUPや船舶などを利用した海からの眺望を楽しむ観光体験や無人の砂浜への上陸体験など、自然景観性を活かした観光訴求力の向上を促進したいと考えております。

専決補正 災害予算等に500万円

通常は議会の議決をもって予算を決定し、行政が事業執行しますが、年度締めの実績に伴うもの、人事異動による給与や報酬などの予算、また、災害復旧など急を要する場合には専決処分として、先に予算化・事業執行を行い、次の定例会で承認することがあります。

今回の専決処分の主なものは4月19日20日の大雨警報の際の土砂災害による復旧工事に400万円及び、食費等の物価高騰対策として国からの支援に当たる子育て世帯生活支援特別給付金に100万円が増額計上されました。

村民の安心・安全、一日でも早く日常を取り戻すことが最善と考えています。

アマミノクロウサギ 研究飼育施設(仮称) 建設工事(2工区・3 工区)請負契約締結

現在、土工事・基礎工事を建設中のクロウサギ施設。いよいよ本体工事が始まりですね。大和小学校でアマミノクロウサギを飼育していた方もたくさんいらっしゃるでしょう。過去の良い事例を現在に復興する。奄美の豊かな自然と向き合う入口となる学びの場。生きているアマミノクロウサギといつでも合える場。いろんな希望が形になる時がすぐそこまで来ています。補助金も活用してもなお村の予算もたくさん出費しますが、完成ののち、人と経済が活性化し、豊かな村になるよう期待します。

インボイス制度の延期・見直しを求める 意見書

今まで一定金額で免除されていた消費税の納税義務が無くなります。個人事業主に影響が出ます、とニュースで耳にしますが、もっと紐解くと、「家庭菜園の野菜を売っている」「惣菜を作っている」「年に数回観光案内をしている」「ちょっとしたお土産品を作っている」など小遣い程度とされている取引にも制度が強いられることになりま

す。つまり、村内でもたくさんの方が関わっていることになりま

税金を納めることは、国民の義務であり、とても大切な事ですが、一人一人が理解したり準備する時間が必要ではないかと考え、この制度の延期・見直しを求めることにしました。

みなさんのご意見をお聞かせください

年4回発行される議会だよりについては、分かりやすい紙面づくりに努めてまいりますが皆さんからのご意見・ご感想がございましたらお聞かせください。また、議会に対するご意見やご要望がございましたらお聞かせください。



議会の動き

【5月】

29日 議会運営委員会
30日 広報委員会
南西航空副司令官表敬訪問

【6月】

3日 名瀬在住大和村連合郷友総会並びに懇親会（議長・奄美市）
5日 奄美大島防犯団体連絡協議会理事会及び総会（議長・奄美市）
9日 例月出納検査（監査委員）
12日～20日 第2回大和村議会定例会

【7月】

3日 政策住宅協定式（正副議長）
4日 正副議長研修会（正副議長・鹿児島市）
6日 例月出納検査（監査委員）
9日 国会議員等懇親会（議長）
10日 国会議員・県議会議員と意見交換会
18～21日 決算審査（監査委員）
24日 奄美やんばる広域圏交流推進協議会総会（議長・徳之島町）
27日 監査研修会（監査委員・鹿児島市）
令和6年度公立高等学校生徒募集定員策定等に罹る地区説明会
（副議長・奄美市）

【8月】

17日 市町村制研修会（鹿児島市）

編集後記

ヨデヨデ迷走台風6号、島みんなが大迷惑を被った。市内のスーパーからは、食料品が見事に消えた。貰ったそうめんが大活躍でサバ缶との絶妙な相性を再認識した。避難を余儀なくされた高齢者の方々や避難所で待機を続けた消防団員達の疲労は相当なものだったと思う。避難所での特に女性のプライバシー対策（仕切り）等の不備も散見された。台風シーズンはまだ続く、次への予防対策を講じておきたい。

議会だよりを愛読していただきありがとうございます。議会だよりを通じて村への要望等を行ってみませんか。皆様のご意見ご要望を議員及び事務局へ賜りますよう、お待ちしております。

蔵 正

写真紙表

大和浜の浜辺

木陰で過ごす時間は至福の時間。湾内の穏やかな風、穏やかな波音を感じると、だんだんと心が落ち着いてくる。都会

からの旅行者には、アマクマ観光することもなく、ここでただただのんびり過ごしに来る人もいます。シマツチュにも来てほしい場所の一つです。



編集委員会

委員長	蔵 正
委員	重信 安男
市田 実孝	前田 清和